

温室効果ガス削減計画書制度モデル事業

温室効果ガス削減 取組事例

事業所	宮城県庁舎
業種	都道府県機関
事業所の紹介	現在の県庁舎は、平成元年5月に完成しました。地上18階、地下2階建てで、高さが89.8メートルあります。雨水利用システムやソーラーシステム、空調や照明などの自動監視制御により、省資源・省エネルギーに対応した建物です。
地球温暖化対策、環境活動の方針など	宮城県環境保全率先実行計画(第5期)に基づき、エネルギー管理標準によるエネルギー管理の徹底、庁舎管理マニュアルによる省エネルギーに関する行動のルール化、再生可能エネルギー・省エネルギー設備の積極導入、及び職員の環境配慮意識の啓発等を推進することにより、温室効果ガス排出抑制を進めています。

取組事例

1. 共用部照明の間引き

○取り組み

廊下等の共用部の照明について、必要な照度を確保したうえで照明の間引きを行い、省エネを図っています。



取組事例

2. 空調の湿度管理

○取り組み

パッケージエアコンを設置しているサーバ機械室等において、以前まで行っていた湿度管理(再熱除湿運転)を、メーカーや関係箇所と調整のうえ取り止めることで、空調の省エネを図っています。

